

▼介護保険施設に入所された方

医療費控除の対象となるサービスを行う施設名	医療費控除の対象となるもの
指定介護老人福祉施設 (ゆのさと園などの特別養護老人ホーム)	保険給付対象となる介護費、食費および居住費 の自己負担額の2分の1に相当する額
介護老人保健施設(越南苑 など) 介護医療院(湯沢介護医療院ゆきざくら など)	保険給付対象となる介護費、食費および居住費 の自己負担額の全額

▼確定申告に必要な書類

- ① 医療費控除の明細書
- ② サービス事業所の領収書
(領収書に医療費控除の対象となる金額が記載されています。)



※おむつ代の医療費控除について

おむつ代の医療費控除には、医師の発行する「おむつ使用証明書」と「おむつ代の領収書」が必要です。ただし、介護保険の要介護認定における「主治医の意見書」により、寝たきり状態にあること、および失禁への対応としてカテーテルを使用していること、または尿失禁が現在あるか、今後発生の可能性が高い状態であることが確認できる場合は、町が発行する「おむつ代に係る医療費控除確認書」を「おむつ使用証明書」に代えることができます。

この書類の申請方法や詳細については福祉介護課へお問い合わせください。

65歳以上で、要介護認定を受けている方の
障害者控除対象者の認定について

65歳以上の方で、身体障害者手帳の交付などを受けていない方でも、身体障害者または知的障害者に準ずる方として湯沢町長の認定を受けた場合は、障害者控除の対象となります。

令和7年12月31日現在(令和7年中に死亡した方は死亡日)、介護保険の要介護認定を受けている方で、「障害者または特別障害者に該当する」と認定される場合は申請により「障害者控除対象者認定書」を発行します。該当すると思われる方で、確定申告などのために税務署や会計事務所へ提出が必要な方は、福祉介護課へ申請してください。

湯沢町ウェブサイトから **障害者控除対象者認定申請書** で検索すると申請書をダウンロードできます。

◆控除を受けるためには確定申告が必要です。

◆ **2月16日(月)～3月16日(月)の期間、湯沢町役場の申告相談会場(10ページ参照)で申告される方** は申告会場で対象者の確認ができますので、**認定書の申請は不要** です。

◆昨年、申請された該当者の方にはすでに認定書を郵送で発行しています。

----- 注意事項 -----

※申請から認定書の発行まで日数がかかる場合がありますので、日程に余裕をもって申請してください。

※要介護認定を受けていても状態によっては該当しない場合があります。